

第7回宗像国際会議 MUNAKATA ECO

第190号 2020年10月19日発行

ミマモルジュ挨拶

ホテルに宿泊客の様々な相談や
ご要望に応えるコンシェルジュがいる
ように、保育においても様々な
ご要望や悩みがあると思います。

「見守る」+「コンシェルジュ」=
ミマモルジュとして、保育に関する
ご要望にお応えしていけるよう
活動していきます。

株式会社カグヤ 奥山卓矢

第7回宗像国際会議

宗像国際環境会議は、玄界灘の海水温度の上昇により、沿岸部に広がる磯焼け、漂着ゴミ（マイクロプラスチック）などの問題を中心に、国内外の学識者、自治体、企業、NPO、メディアなどと連携し、「海の鎮守の森」構想を掲げ、地域住民や地元中高生たちと海の再生事業に取り組むとともに、近年の急激な海の変化への提言や情報を国内外に発信し、地域から持続可能な取り組みを目的に、平成26年（2014年）に設立されました。（[HPより](#)）

次代の子どもたちのために、何ができるか各界の著名人や学者などが参加する国際会議の中で、プレシンポジウムに、「徳が循環される共生圏へ ポストコロナの真の豊かさへの日本からの提言」をテーマにカグヤも出演させていただきます！

10月17日に収録し、収録後HP上で公開が予定されています。

宗像国際環境会議のECO FESTIVALには、市川海老蔵 野村萬斎 ぎやうりーぱみゅぱみゅなどの芸能人も出演され、オンライン配信が行われる予定です。

「子ども第一義」の理念のもと、子どもたちの未来のために何ができるか、今後も考えていきたいと思えます。

徳が循環される共生圏へ

ポストコロナの真の豊かさへの 日本からの提言

古民家「聴福庵」 飯塚市幸袋340-1



オンライン配信申込先

大人 3,000 円 学生 1,500 円 (3日間)